



俺らのダンス

木船 翔 太さん(15) 平泉寺町平泉寺
梅田 重 明さん(17) 平泉寺町平泉寺
松浦 正 輝さん(15) 立川町2

激しい動きで踊る、最近の若者達に人気のブレイクダンス。その魅力にひかれた梅田さん、松浦さん、木船さんの3人は、市内の間たちと一緒に練習に励んでいます。部活動などで忙しい彼らですが、その合間をぬって週に数回、学校の体育館などで技に磨きをかけています。

ボード。ダンスへの意気込みを聞くと、「がんばるぞー!」と、元氣よく口をそろえます。そんな彼の大会成績は、県の大会などでベスト4になるほどの実力だそうです。これからも、ダンスを続けたいかと質問したところ、「もちろん」と、嬉しそうに答えています。

第2章 バラ色人生

勝山南高等学校 教諭 松村 豊 美さん(60)

「やっと、ここまで来られた。仕事が終わる」と、感慨深げに話される勝山南高校の松村豊美教諭は、今年で最後の教員生活を送っています。

教員生活32年間で一番うれしかったことは何ですか?とお聞きしたところ、「教員になって、授業を教えることが出来たこと」だそうです。日頃から親を尊敬していて、子どもが大切だと言っておられる松村教諭に、生徒のことは、どう思いますかと、質問したところ、「まあまあ...かな」と照れながらやさしい笑顔で浮かべて答えておられました。

生徒たちにパソコンを教えているということもあって、「特技はパソコンかな」と、少し、遠慮気味に答える教諭も、「趣味は、読書や絵葉書を書くこと」と、学校ではあまり見せない一面も持ち合わせています。「教員になって本当に良かった」と満足げに話される松村教諭。

退職後は、「これまで時間が取れなかった分、小旅行などに行きたいな」と、目を細めておられました。

出会いふれあい

今月の出会いふれあいは、勝山南高校インターンシップ実習生が記事の取材編集をされました。ぜひご覧ください!

すてきに人生



体験! 市役所の仕事

県立勝山南高等学校インターンシップ実習生

6月22日から24日の間、勝山南高等学校2年生の男子生徒5名が、勝山市役所でインターンシップ(就業体験)実習生としてがんばりました。

実習生のうち斉藤さん、藤澤さんは、地域子育て支援センターの行事参加とグリーンヒル上野での不燃物ごみ処理作業を、そして荒谷さん、道原さん、村上さんは、「広報かつやま」の編集

作業とグリーンヒル上野での不燃物ごみ処理作業をそれぞれ体験しました。今月は、実習生のみなさんそれぞれ感想をご紹介します。

【斉藤祐輔さん】

市役所はデスクワークばかりかと思っていました。グリーンヒル上野のように肉体的労働もあるのだと知りまし

た。こみの臭いはすごかったです。

【藤澤 僚さん】

子育て支援センターでは、子どもたちとふれあえて、すごく楽しかったです。でも、子どもは目を離すと大変。親の苦勞を感じました。

【荒谷雄人さん】

「出会いふれあいコーナー」の取材は、人選びに苦勞しました。グリーンヒル上野には、洗っていないペットボトルがいっぱいありました。もっと、ちゃんと洗ってほしいと思うし、自分も気を付けたいです。

【道原千樹さん】

広報の取材は、インタビューなど緊張しましたが、やっていくうちにだんだん楽しくなりました。編集では、取材した内容をわかりやすい文章にまとめることに大変苦勞しました。

【村上恭一さん】

人の取材では写真撮影を担当したのですが、なかなか思うような写真が撮れずに苦勞しました。学校ではできない体験ができてすごく楽しかったです。

仲間 GROUP



がんばれ元気



カナリアみたいに歌えたかな?

寺本のぞみさん(8)
成器南小学校2年

成器南小学校では、毎月保護者を招いて劇をしたり、歌を歌ったりして楽しむ「カナリア広場」という10年以上続いている伝統行事が行われています。

この行事は児童の心を豊かにし、集団にいるという自覚、協力しあう心の育成を目的に行われているそうです。この6月に発表した児童のひとり、2年生の寺本のぞみさんもドレミの歌やカエルの歌を元気に発表しました。本番の3週間前から、歌にあわせた踊りなど数回の練習を重ねてきたそうです。

趣味はピアノと絵を描くことが好きで、将来は散髪屋さんになりたいという夢をもっている寺本さんは、「歌っている時は緊張したけど、楽しかった」と、うれしそうに話してくれました。